

ふしぎ！発掘！再現！—不思議な地形をジオラマにしよう

第1章

へくり沢を訪ねて

かつて八幡町と城下をへだてた深い深い谷、仙台開府以来通行の難所として名高かった「へくり沢」も、戦後の埋め立てなどで、今はその全貌を知ることができなくなっています。今回は、「地域の絆づくり推進事業」の一環として2年度にわたり地形の再現化を目指し継続して講座を実施します。

第1章では、城下絵図や地図に残る「へくり沢」の地形をたどりながら、広瀬川や梅田川、そして四ツ谷用水がかけめぐった「水の都仙台」に想いをはせます。

第2章では地形図を読み解きながら、1/500の地形模型を作ります。

さらに、第3章ではジオラマづくりに挑戦します。

9月12日(木) 18:30~20:30

へくり沢—歴史な話

仙台市史編さん室 室長 菅野 正道氏

9月28日(土) 13:30~15:30

へくり沢—地理な話

東北文化学園大学 科学技術学部

准教授 八十川 淳氏

10月24日(木) 18:30~20:30

11月10日(日) 10:00~12:00

へくり沢—土木な話 その1

その2（現地踏査）

東京スリバチ学会 会長 皆川 典久氏

○場 所：柏木市民センター会議室

○申込不要：どなたでも 直接会場にお越し下さい

○問合先

仙台市青葉区柏木 3-3-1 TEL 233-8066 FAX 233-8484